

近畿本部 倫理シンポジウム2019 ～いま求められる技術者の果たすべき役割～

主催：公益社団法人 日本技術士会 近畿本部 倫理委員会

近年の産業界では、データ改竄(ざん)、検査不正などの技術者倫理違反が相次いで発生・露見しており、憂慮すべき状況にあります。そのような中、近畿本部では会員への技術者倫理の啓発ならびに技術者倫理への取り組みを一般社会に発信することなどを目的として、2016年12月1日に倫理委員会を発足させ、これまで講演などを通じて倫理の重要性を訴えてまいりました。そしてこのたび、弊会では技術士こそが『いま求められる技術者の果たすべき役割』を先頭に立って実践していかなければならないと考え、これをテーマとした当シンポジウムを企画いたしました。会員の技術士のみならず、非会員の技術士や一般企業の技術者、大学関係者など、多数のご出席をお願い申し上げます。

◇日時：2019年2月24日(日) 13:00～17:00 (休憩含む、技術士 CPD : 3.5 時間)

◇場所：大阪大学中之島センター 佐治敬三メモリアルホール (10階)

所在地：大阪市北区中之島4-3-53、TEL: 06-6444-2100

アクセス：①京阪中之島線「渡辺橋駅」下車、2番出口より西に徒歩約6分、②阪神本線「福島駅」下車、西改札口より南に徒歩約9分、③JR東西線「新福島駅」下車、1号出口より南に徒歩約9分、④大阪シティバス53系統「中之島四丁目」下車、すぐ

◇参加費(資料代含む)：日本技術士会会員1,000円、非会員・一般2,000円 (当日支払い)
大阪大学の学生・院生・教職員・OBは会員価格といたします。

◇交流会費：5,000円 (当日支払い)

◇講演プログラムおよび概要

司会・進行：倫理委員会委員

13:00～ 開会挨拶

近畿本部長 杉本 哲雄

13:05～【講演1】「化学物質のリスクを考える」

浅野 昌也 (化学、総監)

(概要) 化学物質はわれわれの生活を豊かにしてきたが、その反面、人の健康や環境に悪影響を及ぼすリスクが顕在化してきた。このようなリスクの低減策を法的、倫理的な側面から考察する。

14:00～【講演2】「技術者の自立と自律」

坂元 通夫 (農業、総監)

(概要) 企業・組織内技術者が企業・組織の論理に縛られず、自律的判断を実行する上での葛藤について、「自立と自律の狭間」を技術者の「自信、誇り、勇気」の側面から考察する。

<休憩(20分)>

15:15～【講演3】「この時代、技術者に求められているものとは？」 伊藤 博 (化学)

(概要) 法律や安全を無視した企業の偽装事件が、最近多発している。このような倫理に反する不祥事を起こさないために今、何が技術者に求められているかを考えてみる。

16:10～ 総合討議、まとめ

16:55～ 閉会挨拶

倫理委員会委員長 細谷 陽三

17:10～ 交流会 9階交流サロン … 奮ってご参加ください。

近畿本部 倫理シンポジウム 2019 参加申込書

年 月 日

ご氏名(ふりがな)	部門	区分(いずれかに○) 会員・非会員・阪大関係者
ご住所		☎
交流会に出席: はい・いいえ	メールアドレス	

FAX(06-6444-3740)またはE-mail(moushikomi@ipej-kenk.jp)にてお申し込みください。

申し込み締め切りは、2019年2月21日(木)といたします。